

③図書館評価

図書館評価について

図書館はサービスの向上を図るため、目標及び事業計画等の達成状況について指標や目標値を定め、毎年度図書館評価を行っています。平成26年度は、さいたま市図書館ビジョンの基本方針や取組内容の達成度合いを測るのにふさわしい52の指標及び目標値を設け、評価を実施します。

平成26年度目標、指標及び目標値

目標	指標	目標値
図書館利用の普及とPR及び情報発信の強化	新規登録者数	43,000人
	貸出総数	10,915,070点
	来館者数	7,541,000人
	貸出利用人数	2,976,000人
	市民一人当たり貸出数	8.7点以上
幅広く計画的な資料の収集・保存	メールマガジン配信件数	9,910件
	資料回転率	3.01点
	雑誌タイトル数	920タイトル
	新聞タイトル数	115タイトル
	所蔵タイトル数（図書）	1,006,000タイトル
地域の歴史と文化の保存	蔵書冊数（市民一人当たり）	2.89点
	寄贈資料受入点数	26,000点
ICT（情報通信技術）を活用したサービスの充実	地域・行政資料の蔵書数	132,000点
	地域資料のデジタル化の調査・研究成果の報告	実施
文化事業の開催	ホームページアクセス数	5,126,000回
	インターネット延利用人数	148,000人
あらゆる世代に向けたサービスの充実	講座等の実施回数	116回
	映画会開催回数	128回
	展示会の開催回数	16回
レファレンスサービスの充実	テーマ資料展示の実施回数	720回
	各世代向けの本の紹介資料作成	40点
	レファレンス事例の公開件数（年間）	169件
	レファレンス受付件数	105,000件
地域の課題解決	バスファインダー（調べ方案内）作成数	5タイトル
	職員レファレンス研修の開催回数	10回
生活支援サービスの展開	行政支援サービスの実施	実施
バリアフリーサービスの充実	日常生活での課題解決に関わる分野の情報提供への取組	実施
	音訳資料・点訳資料貸出数	11,000点
	対面朗読回数、時間数	270回 490時間
多文化サービスの充実	宅配サービスの貸出数	164点
	外国語資料の受入点数	520点
子ども読書活動への支援及び学校図書館との連携	小学生の不読者の割合	3%以下
	中学生の不読者の割合	6%以下
	子ども向け行事開催数	1,235回
	読み聞かせや本に関する講座・講演会の実施	6回
	子ども向けの資料案内の作成	20回
図書館評価と市民意識の反映	学校訪問・招待の実施回数、参加人数	143回 6,577人
	図書館評価の実施と公表	実施
市民との協働	アンケートによる満足度調査の実施と公表	実施
	ボランティアとの協働事業数、延実施回数	100事業 691回
関連機関（公共機関・民間機関・NPO）との連携	相互貸借点数（県内・県外）	18,000点
	連携事業実施機関数、延実施回数	15機関 54回
	職場体験の受入件数	86件
地域の特色を生かした運営	地域の特色に関連した資料を活用した情報発信	実施
職員の資質・能力の向上	内部研修の実施回数（図書館で行われる研修全て・市主催の研修は外部とする）	63回
	外部研修の参加件数（図書館外の全て・市主催の研修を含む）	48件
施設・設備の充実	施設・設備の計画的な改修及びバリアフリー化の推進	実施
	（仮）浦和美園図書館の開館準備	実施
持続的で安定した図書館の運営	業務マニュアルの整備・見直し	実施
	図書館の管理運営における民間力活用の検討	実施
	新たな財源確保や経費削減の取組	実施
危機管理体制の強化	職員の危機管理意識を高める取組	実施

③図書館評価

平成24年度図書館評価一覧

目 標			評価	指 標
生涯学習を支援する図書館	1	図書館利用の普及	C	新規登録者数=C 貸出総数=C 来館者数=C 貸出利用人数=B
	2	あらゆる世代に向けたサービスの充実	A	子ども向け行事開催数=A ビジネス関連行事開催=A テーマ資料展示の実施回数=A
	3	バリアフリーサービスの充実	A	音訳資料・点訳資料貸出数=A 対面朗読回数、時間数=A 字幕入り・手話入り映像資料数=A 宅配サービスの貸出数=A
	4	学校図書館との連携	B	教科関連資料貸出数=B 大型団体貸出数=B 学校訪問・招待の実施回数、参加人数=A 職場体験の受入件数=A
	5	文化事業の開催	B	講座等の実施回数=A 映画会開催回数=C 展示会の開催回数=C 文化施設提供回数=A
生活に役立つ図書館	6	情報通信機器を活用したサービスの充実	B	メールマガジン年間延べ利用人数=A ホームページアクセス数=C インターネット延利用人数=B
	7	幅広く計画的な資料の収集と除籍資料の有効活用	C	図書資料購入点数=C 選定会議開催数=A 資料回転率=C 寄贈資料受入点数=C リサイクル事業の実施=A
	8	レファレンスサービス(調べもの相談)の充実	C	レファレンス受付件数=B レファレンス事例の公開件数=C データベース利用回数=D パスファインダー(調べ方案内)作成数=D 市民向け調べ方講習会の開催=A 職員レファレンス研修の開催回数=A
市民とともに歩む図書館	9	市民意見の反映	A	アンケートによる満足度調査の実施=A
	10	関連機関との連携	B	相互貸借件数=B 連携事業実施機関数、延実施回数=A
	11	関係団体との協働	A	ボランティア団体数=A ボランティアとの協働事業数、延実施回数=A
誰もが安心して使える図書館	12	施設・設備の充実	A	安全・安心な施設の提供=A
	13	図書館の整備	A	武蔵浦和図書館の開館=A 図書館整備実施計画の作成=A

* 評価基準についてはP96を参照。

A—達成した B—ほぼ達成した C—あまり達成できなかった D—達成できなかった

* 平成25年度については、評価中です(平成26年6月1日現在)。